

2. 加佐登調整池の主な写真



①堤体下流法面

加佐登ダムは堤高 28.7m のゾーン型アースダム。堤体下流は残土処分地となっているため、高さをあまり感じません。



②堤体上流面

左岸側から右岸側をみたものです。右岸側には住家が張付いています。



③堤体上流面

右岸側から左岸側を見たところです。



④取水塔遠景（4月桜の頃）

写真③のアップ。

取水塔の上部がヤマトタケル伝説の白鳥古墳。



⑤白鳥古墳より加佐登調整池の眺望

白鳥古墳はホタテ形の前円後円墳だそうです。下流のヤマトタケルを祀る加佐登神社の参道の階段より白鳥古墳に行けます。



⑥取水塔アップ

白鳥古墳、加佐登神社が近傍にあることから景観に配慮した設計・彩色としています。選択取水としてゲート3門を有しています。



⑦洪水吐き

三重用水の他のダムと同様にゲートなしの横自由越流形です。越流堰長さは 55m、設計洪水流量は 310m³/s です。



⑧洪水吐き導流部からシュート部管理橋が横断する箇所に平安時代から室町時代の中世墳墓の遺あり、発掘品は加佐登神社の高宮資料館に展示されています。